

## 平成30年度第3回学校協議会会議録

1. 日 時 平成31年3月25日(月) 18:00~

2. 場 所 産業高等学校会議室

3. 出席者

(1) 学校協議会委員(50音順)

産業高等学校元PTA会長	池内 美智子
産業高等学校同窓会副会長	北野 好美
産業高等学校PTA会長	竹代 開
産業高等学校前校長	久井 孝則

(2) 学校

校長	楠戸 啓之
全日制教頭(司会)	西村 元博
定時制教頭	榎本 正広
教務部長(首席)	大西 敦子
事務長(記録)	小林 大樹

4. 次第

(1) 校長挨拶

(2) 会長挨拶

(3) 今年度の学校教育自己診断について

○全日制；目標値を80%以上に設定。全般的には昨年度の評価と同様。目標値を達成していない項目についてもあと少しのところまで目標値に達するものが多いが、今後も改善を図る必要がある。「生徒指導について」の評価が下がったが、基本的な生活習慣、ルールやマナーなどをしっかりと理解できるように努めるとともに、納得して守れるように粘り強く指導していきたい。

○定時制：各項目において肯定的回答6割以上を目指した。全般的には昨年度より評価が改善しており、「学校へ行くのは楽しい」について目標をあと少しのところまで達成できなかったが、「人権教育について」がかなりアップしたのが特徴的である。今後もいろいろな工夫を続ける。

○質疑応答

(委員) 定時制のアンケートの回答数はどれぐらいか。

(事務局) 生徒は80~90名程度、保護者はほぼ100%、教員は教頭を除いた13名全員が回答している。

(委員) 今回の学校評価自己診断はどのようにフィードバックしているのか。

(事務局) 教職員には研修会を開催しフィードバックしている。生徒や保護者には本校ホームページに掲載してフィードバックしている。

(委員) 経年変化を見るために質問内容の変更は行っていないとのことだが、生徒の実態に合っていない質問が見受けられるので今後は見直しなどを検討いただきたい。

(委員) 質問内容は産高独自で設定しているのか。

(事務局) 府教育委員会のひな型を元に作成している。

(委員) 他校の診断結果は調査できるのか。

(事務局) 各校のホームページに掲載されているので、調査することは可能である。

(委員) 質問内容も異なるため、他校と比較をしたことはないが、本校の傾向として学年が上がるにつれて、評価も上がってきている。

(4) 校長お礼

18時55分終了